令和９年度 大学院新聞学研究科博士前期課程
科 目 等 履 修 生　入 学 試 験 要 項

日本大学大学院新聞学研究科

１　出願資格

次のいずれかの資格を有する者

①大学を卒業した者（当該年に卒業見込みの者も可）

②その他，日本大学学則第 116 条第 1 項に定める入学資格を有する者

２　出願手続

①出願書類

(1) 科目等履修生入学志願票（本学所定のもの）※ 写真貼付

(2) 最終学校の卒業証明書（又は卒業見込証明書）及び成績証明書
但し，現在科目等履修生である者が継続して出願する場合は必要なし。

(3) 選考料納入の事実が分かる書類の写し ※ 選考料を免除される者は不要

(4) その他大学が必要と認めたもの

②選 考 料

３５，０００円（銀行振込 ※ 現金自動預払機（ATM），インターネットバンキングの利用を推奨）

振込先：三菱ＵＦＪ銀行 神保町支店 普通 ２０８６３５４ 日本大学法学部

※ 出願者の名前で振込むこと。

※ 振込手数料は振込人負担とする。ただし，現金又は三菱ＵＦＪ銀行のキャッシュカードを利用して，三菱ＵＦＪ銀行の現金自動預払機（ATM）から振込む場合，振込手数料は無料となる。

※ 納入した選考料は，次の場合を除き，いかなる理由があっても返還しない。

- 本研究科に出願書類を提出しなかった場合
- 本研究科に提出した出願書類が受理されなかった場合
- 選考料を誤って，所定の金額よりも多く納入した場合

但し，現在，日本大学大学院新聞学研究科科目等履修生である者が継続して出願する場合は，選考料を免除する。

③出願場所

日本大学法学部教務課　〒101-8375 東京都千代田区神田三崎町 2-3-1（郵送可）
℡03-5275-8502

④出願期間

令和９年２月２６日（金）～ ３月５日（金）※日曜日，祝日を除く
平日　９：00～18：00

３　選　　考

①　期　　日　　令和９年３月１０日（水）
※集合時間等詳細については，受験票を参照。

② 選考方法 (1) 書類選考
(2) 面接試験

4 入学許可

科目等履修生の出願があるときは，正規の学生の学修に支障のない場合にかぎり選考の上，入学を許可する。

5 合格発表 令和９年３月１９日（金） 本人宛郵送

6 入学手続

科目等履修生として選考に合格した者は，合格通知書と共に送付される「科目等履修生入学手続要項」にしたがい，所定の期日までに手続を完了しなければならない。

なお，いったん納入した学費及び提出した書類は，返還しない。

① 手続期間

令和９年３月１９日（金）～令和９年３月２４日（水）

② 学 費

(1) 入学金 ５０，０００円

※現在，法学研究科科目等履修生である者が，引き続き履修を認められた場合は，入学金を免除する。また現在，新聞学研究科科目等履修生である者が，履修を認められた場合も，入学金を免除する。

(2) 履修料 講義１単位 ５，０００円

7 科目等履修生証

所定の手続を完了し，入学を許可された者に「科目等履修生証」を交付する。

「科目等履修生証」は，在学期間満了時に大学に返還しなければならない。

8 在学期間

原則として，１か年とする。ただし，引き続き履修を希望する者は，改めて願い出なければならない。

9 履修科目及び単位数

① 科 目 当該年度に博士前期課程で開講し，新聞学研究科が認めた科目
但し，専門演習（研究指導）科目を除く。

② 単位数 １０単位以内

③ 出願時に履修を申し込んだ科目の変更及び申し込んでいない科目の履修は，認めない。

10 試験及び単位の認定

① 履修した授業科目については，試験を受けることができる。

② 試験に合格した者には，所定の単位を付与し，願い出により単位修得証明書を交付する。

③ 本研究科の科目等履修で修得した単位は，本研究科に正規の学生として入学した場合，既修得単位として，学則第 117 条 5 項に定める単位と合わせて 15 単位を超えない範囲で単位を認定する。

11 その他

① 通学定期乗車券発行証明及び学生旅客運賃割引証の発行はしない。

② 科目等履修生については，この要項のほか正規の学生に関する諸規程を準用する。

以 上